

民族学

[目次]

| 特集 |

二つの顔をもつ山 ——世界遺産・富士山

004 富士山の世界遺産

秋道 智彌

[火と水の山 富士山]

014 火の山としての富士山

内山 高

018 水と世界遺産を考える

秋道 智彌

[信仰の山 富士山]

030 富士信仰の歴史

——北面を中心に

堀内 眞

039 地元住民と来訪者

小笠原 輝

[見る対象としての富士山]

050 みえる富士、かくれる富士、
つながる富士

池口 仁

056 欧米人が見た富士山

江戸・明治

竹村 功

[アイコンとしての富士山]

066 富士図のイコノロジー

竹谷 鞠負

076 富士山というナショナルアイコン

松島 仁

086 不可視の現実をつくるということ

リチャード・ノル / 島村 一平 訳

096 生活必需品から文化と近代化を考える[7]

沖縄・八重山諸島の台所の近代化 ——波照間島を事例に

加賀谷 真梨

表紙 二重富士祈願

文 = 宮元 隆誠

写真 = 西川 卯一

写真提供・協力

HIROMI、静岡県観光協会、富士急行株式会社、山梨県県民生活部
世界遺産富士山課、富士山本宮浅間大社、富士宮市埋蔵文化財セン
ター・郷土資料館、UNESCO、富士吉田市外ニヶ村恩賜県有財産保
護組合、山梨県忍野村役場、一般社団法人全国地質調査業協会連合
会、西村昌司、産業技術総合研究所、新津健、忍草山 大日院 東円
寺、国立国会図書館、ふじさんミュージアム、静岡県立中央図書館、
国立公文書館、一般財団法人ふじよした観光振興サービス、窪田節、
国土地理院、小西正也、山梨県立博物館、成蹊学園気象観測所・成
蹊学園サステナビリティ教育研究センター、横浜開港資料館、法隆
寺、東京国立博物館、上宮寺、茨城県立歴史館、和泉市久保惣記念
美術館、根津美術館、江戸東京博物館、奈良市矢田原第三農家組合、
奈良国立博物館、正福寺、大英博物館、美術年鑑社、名著出版、一
般財団法人北斎館、東京国立近代美術館、MOMAT/DNPartcom、
アムステルダム国立美術館、永青文庫、ベルリン国立アジア美術館、
静岡県立美術館、津山郷土博物館、国立歴史民俗博物館、明治神宮、
早稲田大学図書館、宮内庁三の丸尚蔵館、岡田紅陽写真美術館、静
岡県富士山世界遺産センター、八戸クリニク街かどミュージアム、
島村一平、静子・アウエハント、榕樹書林

本文中、撮影者・提供者を記載していない写真は執筆者の撮影・提供
によるものです。